



諏訪ユネスコ協会

諏訪ユネスコ通信

第 33 号

発行日
令和 4 年 3 月 31 日
発行者
諏訪ユネスコ協会
編集委員会



しいんさんぼう
柿蔭山房 (下諏訪町指定文化財)

挿絵：谷澤信憲

大正時代に活躍したアララギ派歌人・島木赤彦が暮らした家。江戸文化文政時代(1804~30年)に建てられたとされる旧家。柿の実が好きだったという赤彦が、大正8年(1919~20年)頃に「柿蔭山房」と名付けたという。

木造平屋茅葺の母屋は、士族の家造りで、間口が7間半(13.5m)、奥行きは6間(10.8m)。赤彦没後、1979年に町が遺族から譲り受け、1996年に大規模改修を、2015年には屋根のふき替えを行っている。庭には樹齢200年以上の老松など、さまざまな植物が植えられている。

書き損じハガキ回収報告

書き損じハガキ回収の流れ

- ① 9月22日 書き損じハガキキャンペーン本部へ申し込み
- ② 11月 1日 書き損じハガキのチラシ作成・印刷18,000枚 納入11月8日
- ③ 11月17日 寺子屋部員に会合通知発送
- ④ チラシ配分、教育長・学校長宛て依頼文書配分
- ⑤ 12月初旬 各地区責任者は、教育長に依頼文書を渡す。
- ⑥ 12月中 部員は、各学校長に依頼文書・チラシと回収箱を渡す。
- ⑦ 2022年2月4日以降、各学校から回収箱を回収、感謝状・礼状を渡す。
- ⑧ 各地区責任者は、2月末日までに集計して切手に交換し、部長の指定日の部会に集計結果を提出する。
- ⑨ 部長は、全体結果を集計して会長に報告する。
- ⑩ 会長は、必要経費を差し引いた後、切手を本部へ送付する。
- ⑪ 会長は、回収結果を教育長に報告する。
- ⑫ 部長は、3月中に反省会を開き、総括する。

本年度は、諏訪地域の全小中高校及び茅野市民活動センター(ゆいわーく茅野)に加え、新たに諏訪市のJA諏訪中央支所、同支所中洲営業所、同支所湖南営業所、諏訪支所に回収箱を設置。

組合員や地域住民、職員が持ち寄りJA全体で962枚を集めて頂いた。

コロナ禍にもかかわらずハガキ総数8,242枚、総額435,498円集めることが出来た。

市町村別の回収状況

岡谷市	下諏訪町	諏訪市	茅野市	原村	富士見町
1,588枚	245枚	3,454枚	2,153枚	270枚	532枚



3月1日感謝状の受け渡し JA 信州諏訪中央支所

協会連盟本部へは、チラシ印刷等諸経費を差し引いた408,519円を切手に交換して送付した。

「八ヶ岳と糸静線」 講演会

令和3年12月11日(土)14時～16時、諏訪市駅前「すわっチャオ」に於いて講演会が開催された。

参加者は会員と一般併せて50名が参集した。

講演に先だち「絵本の朗読と箏の演奏」が行われ、宮下悦子氏による箏の演奏をバックに小口みち子氏による絵本「かぜのでんわ」の朗読に耳を傾けた。



—— 山の上に置かれた電話。だれもが自由に使えて、今はそばにいない人と話すことができます。でも実はそれは電話線のつながっていない電話でした。 ——

岩手県大槌町に東日本大震災のあと設置された「風の電話ボックス」をモデルにした絵本です。

東日本大震災から11年、忘れてはいけない記憶です。



休憩をはさみ、講師に小口徹氏(下諏訪町宿場街道資料館専門研究員)を招き演題「八ヶ岳と糸静線～諏訪周辺の火山活動史&“富士見の谷”」の講演会が開催された。

近年の研究で諏訪周辺の火山活動史が明らかになり、火山活動はそれぞれ別個にとらえるのではなく一連の活動だと考えられるようになった。

大地震が日本の大地を揺らす日が近いといわれている。諏訪周辺の火山活動の歴史から諏訪湖がどうやってできたのか、活断層とフィリピン海プレートの沈み込みが深く関係している。また諏訪湖岸から韮崎までまっすぐ続く長い谷の先に富士山を眺めることができる溝地形“富士見の谷”の魅力についても話された。

コロナ禍ではあったが、久しぶりの一般への呼びかけに多数の参加者があり大変有意義な講演会となった。



信州ESDコンソーシアム成果発表会

永明小学校 3年3部

日時:2022年2月5日(土)

会場:オンライン会議



わたしたちの学級目標は「エネルギー」。これは、「SDGsをめざすクラス」の頭文字「エ」、「なかがよく、みんな元気なクラス」の頭文字「ナ」、「自分から行動し、1・2年生の手本になるクラス」の頭文字「ジー」を合わせたものです。

どんなクラスにしたいかを話し合ってきたときに、「SDGs」を目指すという言葉が友だちから出ました。SDGsについて、よく知らなかったわたしたちは、SDGsについて学習を始めました。Eテレで流れていた「SDGsの歌」を朝の会で歌い始めました。17個もある目標が、とても覚えやすかったです。この歌を音楽会でも歌いました。全校のみなさんにSDGsを少しでも知ってもらおうきっかけになりました。

SDGsについて学ぶ中で、自分たちができることは何かを考えました。わたしたちは、毎日給食で出される物の多くが、燃えるゴミとして捨てられていることがわかりました。そこで、牛乳びんのふたやソフト麺のふくろなどを洗って乾かし、一ヶ月集めてみました。一ヶ月でたまったプラスチックゴミや牛乳のふたの紙ゴミの量を見て驚きました。そして、こんな



牛乳びんのふた



ソフト麺のふくろ

にたくさんのゴミを燃やしていることを、全校のみんなに知ってもらおうと考えました。さらに、できることならリサイクルをして、燃えるゴミを減らしてもらうようお願いしようということになりました。燃やすごみを減らすために3年3部で行っていることを、各クラスを訪問して皆さんに伝える「みんなでやろうリサイクル!!」です。(以上がシナリオ)

班毎にクラス訪問に行くことにしたので、班で発表原稿を作り、ポスターをかき、発表練習をしました。

「クラス訪問でリサイクルの大切さをわかりやすく伝えよう」ということで、他の班の発表練習を見て、

アドバイスをし合ったり、自分の班の発表を動画で撮影して見返したりして、よりわかりやすい発表になるように取り組みました。

2月末現在、コロナウイルスまん延防止等重点措置のため、まだ他学級に訪問に行かれていません。全校に広めたい気持ちでいっぱいの子どもたちです。

第8回理事会(130回) 2021年12月23日(木) 18時30分

報告

- ・公開講演会実施

日時 12月11日(土) 14時～15時30分

場所 諏訪市 駅前「すわっチャオ」

- ・12月15日(水)「公益信託高島環境ボランティア基金助成金給付申請書」提出

議事

1. 各部からの報告・連絡

本国会

(1) 地域支援企業によるユネスコ支援について

- ・12月16日(木) 株式会社 みやまを訪問し、加入の依頼をお願いした
*株式会社 みやま 入会
地域支援企業の内容等、理事会内で承認されていない為、今回は
団体維持会員(20,000円)として入会した。

地域遺産部会

(1) 講演会の反省

日時: 12月11日(土) 14時～ 場所: 「すわっチャオ」

講師 小口 徹先生 箏演奏: 宮下悦子先生 他

演題 「八ヶ岳と糸静線」

- ・一般にも呼びかけた為、50人の聴講者があった。反響もとても良く
諏訪ユネスコを知っていただく機会にもなったと思う
- ・副部長より講師の方々へ交通費をお支払いしても良いかとの提示が
あった
*最初の講演料の話の時に決めた通りでよいのではないかとの意見
と、別途支払ってもよいのではないかとの意見があった。
結果、市内在住の為1,000円と決めた。
*今後本部で計画書を作成し、記入・提出することに決めた。
- ・副部長より、部員の増員をお願いしたい旨、申し出があり次年度に
向け検討する
- ・事前に役割分担等、理事会内で把握できていた方がよかった

寺子屋部会

(1) 「書き損じハガキ」について

12月10日(金)「ゆいわーく茅野」 於: 集会室

「書き損じハガキ」各学校へのチラシ分配を行った

併せて、教育長・学校長への依頼書・感謝状・礼状の持ち帰りをお願いした

- ・部長より、本年度は農協関係にも箱の設置をお願いした旨の話があ
った。依頼書を提出することとした
- ・子供のいない家庭からの「書き損じハガキ」の提出場所が分かるよ
う、新聞等で広報も必要ではとの意見があった
- ・感謝状・礼状は「書き損じハガキ」の回収時に渡す

- ・次年度はチラシ等の配布日程をもう少し早くして欲しいとの意見が出された（学校からの問い合わせが、先に来てしまった）
- (2)回収時の新聞掲載について
- ・当番地区…岡谷市
 - ＊掲載新聞、日時は担当者に一任することとした。

環境問題推進部会

- ・本年度のアダプトプログラムはコロナ禍の為、10月28日の1回の実施だった

ユネスコスクール推進部会

- ・12月20日(月) 富士見高校訪問…ユネスコスクール申請の説明
- ・今後も「SDGs」について取り組んでいく

広報部会

- ・諏訪ユネスコ通信第33号発行 2022年3月末日発行

2. 新規入会 団体維持会員：株式会社 みやま 百瀬真希代表取締役社長
茅野市 承認

3. その他

三役会 2022年1月12日(水) 17時30分

次回理事会 2022年1月24日(月) 18時30分

第9回理事会(131回) 2022年1月24日(月) 18時30分

報 告

- ・ユネスコ協会便1月号
- ＊パルテノンロゴの単独使用禁止について
- ＊各協会の会報等のデータを本部に送付してほしいとの依頼
- ・2022年度「リーダーセミナー」開催予定
 - ①3月19日(土) 午前：「ユネスコ協会・クラブ、情報共有セミナー」
 - ②3月26日(土) 午前：「IT講座 ZOOMの活用」
 - ③3月26日(土) 午後：「NPO・非営利団体の運営」
- ・「中部東ブロック・ユネスコ活動研究会in神奈川」報告書

議 事

1. 各部からの報告・連絡

本部会

(1)総会について

日時：5月23日(月) 15時

場所：「ゆいわーく茅野」 3階集会室

講演会講師：株式会社 みやま 百瀬真希代表取締役社長

講演内容「SDGsに関する話」…演題は未定

- ＊新型コロナの感染状況によっては書面議決とする。

(2)諏訪ユネスコ協会入会規定・会費規定について

- ・諏訪ユネスコ協会の持続可能な活動を推進する為、会員の増員、会の運営資金をどの様にして行ったら良いか、12月の理事会に出された意見を踏まえ素案を提案した

改定案

	会員区分	会費	備考
(a) 個人会員	一般会員	5,000円	現行通り
	青年会員	2,000円	年齢15歳以上35歳未満
(b) 団体会員		20,000円	1口（口数任意）

1. 個人会員から維持会員、学生会員を廃止し日本ユネスコ協会連盟「会員に関する規定」第10条に定める、青年会員を新たに設けた。青年会員は15歳以上35歳未満とする。
ただし18歳未満の青年会員の会費は減免とする場合がある。
2. 団体会員は維持会員を廃止し会員区分を「団体会員」会費は1口20,000円とした。

改定のポイント

1. 会員区分・会費区分をシンプルにわかりやすくした。
2. 将来のユネスコ活動を担う人材の育成の一環として青年会員を設けた。
3. 団体会員は入会のしやすさを考慮し口数は任意とし会員勧誘を促進させたい。
4. 一般会員の減額は、連盟会費が1000円/1名（会費の20%）と高負担であり、今後の入会状況で検討。
5. その他「諏訪ユネスコ協会賛助会員規則」も実体がないことから削除する。

*今後の進め方

改正案を理事会にて審議し、採決後に会則に反映し定時総会に諮り承認を得る。

(3) 講演会等実施計画書について

- ① 諏訪ユネスコ協会講演会（学習会）等開講申請書の提出理事会にて検討
- ② 諏訪ユネスコ協会開講実施計画書に転記、詳細記入
- ③ 講演会準備に関するチェックシート記入
- ④ 諏訪ユネスコ協会講演会（学習会）報告書
上記、講演会（学習会）に関する一連の流れを提案した
*承認は次回理事会にて行う。

(4) 各部会担当者について

会員の担当部を明確にし、委嘱することを決めた（以前のアンケート結果による）今後、各部の必要に応じて部長が招集し協力依頼をする
*総会資料に添付し委嘱とさせてもらう。

(5) その他

事務局より…総会に向け各部長は、事業報告・事業計画を2月又は3月の理事会時に提出して欲しい旨の依頼をした

寺子屋部会

(1) 「書き損じハガキ」について

- ・ 公共施設へ回収ボックス設置依頼（JA諏訪支所4ヵ所・湖南公民館いきいき元気館等）
- ・ 「書き損じハガキ」回収報道依頼（市民新聞・長野日報・信毎）
- ・ 2月14日（月）切手とアンケート用紙を提出
*各学校の回収ハガキの枚数を把握する（切手交換はまとめて行う）
*回収時、礼状・感謝状を必ず渡す。
- ・ 3月25日（金）14時 「ゆいわーく茅野」…反省会

ユネスコスクール推進部会

(1) これからの取り組み

- ・国際理解部門…会員対象に外国人との座談会（サロン）を予定
*外国から見た日本をテーマに検討したい。

広報部会

- ・諏訪ユネスコ通信第33号発行 2022年3月末日発行

2. その他

三役会 2022年2月10日(木) 17時30分

次回理事会 2022年2月14日(月) 18時30分

第10回理事会(132回) 2022年2月14日(月) 18時30分

報 告

- ・2月5日(土) 信州ESDコンソーシアム成果発表会…オンライン開催
*永明小学校3年生が発表しSDGsの歌も披露した。
- ・2月22日(火) 19時~20時 「ゆいわーく茅野」
利用者説明会…オンライン開催

議 事

1. 各部からの報告・連絡

本部会

(1) 諏訪ユネスコ協会入会区分・年会費改定（案）について

- *青年会員の年齢が15~35歳までとあるが35歳というのはおかしいのではないかとの意見が出された（賛成との意見あり）。
- *連盟の定款に沿ったものであるが三役会にて検討する。
- *諏訪ユネスコ協会入会区分・年会費改定は会則に入れず細則にとどめるべきとの意見。

(2) 総会について

- ・定時総会式次第の確認…第1号議案・第2号議案・第3号議案
- ・第2部講演会…講師：株式会社 みやま 百瀬真希代表取締役社長
*講演会対象は会員のみで行う。
- ・新型コロナの感染状況によっては書面議決とする

地域遺産部会

- ・事業計画は検討中

寺子屋部会

(1) 「書き損じハガキ」について

- ・1地区が未提出ではあるが、他5地区の切手回収が終了した
- ・初めて農協（JA）に回収箱を設置して頂き大きな成果が出た
- ・高校へのお願いは今後の課題（回収枚数が少ない為学校側が恐縮）
- ・コロナ禍での回収であった為、訪問にも神経を使った（学校側が対応に気を使っていた）

(2) 回収時の新聞掲載について

- ・当番地区は岡谷市であったがコロナ禍で学校側も神経を使っていた為、本年度は見送り、来年度に持ち越しとした

- ・本年度の新聞掲載は農協（JA）に依頼した

(3) 今後の予定

- ・3月25日（金）14時 反省会 場所「ゆいわーく茅野」

環境問題推進部会

- ・本年度のアダプトプログラムは「コロナの感染拡大」を踏まえ1回の実施であったが、来年度は3回実施する計画

ユネスコスクール推進部会

(1) 国際理解：学習会について

- ・コロナの感染状況を見ながら外国の方とのサロン開催計画を立てる

(2) 「諏訪湖に学ぶ」の学習会について

- ・申請中の「公益信託高島環境ボランティア基金助成金給付」の給付金がいただけた場合に計画したい

広報部会

- ・諏訪ユネスコ通信第33号発行 2022年3月末日発行
- ・寺子屋部会に回収結果のまとめを依頼した

2. その他

事務局より…3月理事会までに事業報告・事業計画の提出を再度依頼

三役会 2022年3月10日（木）17時30分

次回理事会 2022年3月16日（水）18時30分

第11回理事会(133回) 2022年3月16日（水）18時30分

報 告

2月16日（水）JA豊田支所にて感謝状贈呈式

3月 1日（火）JA信州諏訪農業協同組合中央支所にて感謝状贈呈式

3月 4日（金）「書き損じハガキ」本部から受領書届く

3月 5日（土）「高島環境ボランティア基金」採用決定通知届く

3月 7日（月）ユネスコ臨時協会便「ウクライナ支援」

3月10日（木）「ゆいわーく茅野」YouTubeで諏訪ユネスコ紹介

議 事

1. 各部からの報告・連絡

本部会

(1) ウクライナ緊急募金について

- ・「諏訪ユネスコ協会」として30,000円を、本会計より募金することに決めた
- ・個人的に募金を希望する方には理事会での承認後、振込用紙を配布

(2) 総会について

- ・定時総会式次第の確認…第1号議案・第2号議案・第3号議案
- ・第2部講演会…講師：株式会社 みやま 百瀬真希代表取締役社長
- *後日、百瀬氏を訪問し演題等確認する。

(3) 「諏訪ユネスコ協会入会区分 年会費改定」と「青年会員年齢」

- ・理事会に於いて年会費を下記表のように改正することを提案し、承認された

	会員区分	会費	備考
(a) 個人会員	一般会員	5,000円	
	青年会員	2,000円	就学生は免除
(b) 団体会員		20,000円	一口（口数任意）

- ・理事会に於いて青年会員の年齢は現行「15歳から35歳」を、次年度より「15歳から26歳」と改正することを提案し、承認された

(4) 各部会担当者について

- ・各部担当者を決め総会資料に添付し、承認を得る

寺子屋部会

(1) 書き損じハガキ回収結果について

回収ハガキ総枚数 8,242枚

金額 435,498円

日本ユネスコ協会連盟送付金額408,519円（諸経費差し引き後）

(2) 反省会について

3月25日(金) 14時 「ゆいわーく茅野」にて反省会

ユネスコスクール推進部会

(1) 国際理解の取り組み

- ・マレーシア出身の方との座談会を予定（詳細は検討中）

広報部会

・編集会議 第2回 3月15日(火) 16時～

第3回 3月29日(火) 16時～

・諏訪ユネスコ通信第33号 3月末発行

2. その他

監査 4月5日(火) 15時

三役会 4月15日(金) 17時30分

次回理事会 4月19日(火) 18時30分

2022年度 定時総会のご案内

日時：2022年5月23日(月) 15時

場所：茅野市民活動センター「ゆいわーく茅野」

日程：第1部 総会

1. 議事

第1号議案 2021年度 事業報告

2021年度 決算報告

2021年度 監査報告

第2号議案 2022年度 事業計画

2022年度 収支予算

第3号議案 規約改正に関する件

第2部 講演会：総会終了後 16時～17時30分予定

講師：株式会社 みやま 百瀬真希代表取締役社長

演題：「愛される人になり、愛される製品を作り、愛される企業となる。」